

国語科

1 令和6年度大田区学習効果測定結果の分析

(1) 全体的に見た分析結果

正答率は目標値よりも大きく上回っている。学習内容は定着しているといえる。

(2) 観点別に見た目標値との比較

知識・技能

正答率は、6年生は目標値を大きく上回っており、4、5年生は目標値を上回っている。学習状況は良好といえる。

思考・判断・表現

正答率は、4、5、6年生で目標値を大きく上回っている。学習状況は良好といえる。

主体的に学習に取り組む態度

正答率は、4、5、6年生で目標値を大きく上回っており、学習状況は良好といえる。

2 昨年度の授業改善プランの検証 【成果（○）と課題（●）】

知識・技能

○『読書タイム』の活用やPTAサークル『お話ポケット』、読書月間の取り組みなど、継続的に読書活動の場を設定していることが、言語を適切に用いる力の向上に効果を上げている。

●主語・述語、修飾・被修飾等の構成関係について、学年の系統を意識して指導することで定着が図れているが、より十分に習熟させる必要がある。

●前学年までに配当されている漢字を確実に習熟させる必要がある。

思考・判断・表現

○話の中心や話し手の意図を捉えながら聞き、質問したり、感想を述べたり、自分の意見を比べたりしながら考えをまとめることに重点をおいて指導したことが、児童の話す・聞く能力の向上に効果的だった。

●「読むこと」文学的文章の指導において、登場人物の様子や心情について具体的に想像することに重点をおいて指導する必要がある。

主体的に学習に取り組む態度

○授業や単元の終末に学習の振り返り活動を行うことで、見通しをもって学習に取り組む姿勢が身に付いてきた。

3 授業改善プラン

低学年		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 主語と述語のそろった一文を書いたり、文の中における主語と述語の関係を理解して文を書いたりすることができるように指導する。 漢字の成り立ちの基本や漢字には同じ部分をもつものがあることを知り、漢字に興味関心をもって読み書きをしたり文や文章の中で使ったりできるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 人物の行動や出来事を捉え、人物がしたことや様子を具体的に想像しながら読むことができるように指導する。 人物の言ったこと、したことを捉えたり、人物の言動を思い浮かべたりしながら読むことができるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 1 単位時間の終末には振り返りの時間を設定する。選択肢を用意したり、視点を絞り過ぎない聞き方をしたりすることで、抵抗なく振り返りの習慣を身に付けられるようにする。 相手や目的を明確にし、児童とともに学習課題や学習計画を立てる。
中学年		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 文の中の修飾・被修飾の関係や、接続する語句の種類と使い方を知り、文の中で使うことができるように指導する。 漢字の組み立てについて知り、漢字に興味関心をもって読み書きをしたり文や文章の中で使ったりできるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 場面の移り変わりや展開に注意しながら読み、人物の気持ちの変化を叙述から読み取ることができるように指導する。 繰り返し出てくる物や言葉に着目し、作者の思いに迫ったり、出来事とその前後のつながりを捉えたりすることができるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 1 単位時間の終末や単元の終末には振り返りの時間を設定する。振り返りの視点を示し、身に付いた力を児童が自覚できるよう指導する。 相手や目的を明確にし、児童とともに学習課題や学習計画を立てる。
高学年		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 文の中の語句の係り受けや語順について知り、文の中で使うことができるように指導する。 漢字の成り立ちや漢字の部分と音、部分と意味との関係について知り、漢字に興味関心をもって読み書きをしたり文や文章の中で使ったりできるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 中心となる人物が会う人やもの、経験した事が物語においてどんな役割をもっているか考えることを通して全体像を捉えられるように指導する。 人物の心情や性格を、情景を描くことによって想像させるなど、様々な表現の工夫が用いられていることを指導する。 人物の様子や行動を表す言葉、会話文などから、その人物のものの見方や考え方を想像することができるように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 1 単位時間の終末や単元の終末には振り返りの時間を設定する。振り返りの視点を示し、身に付いた力を児童が自覚したり、自らの学習を調整したりしながら学習を進められるよう指導する。 相手や目的を明確にし、児童とともに学習課題や学習計画を立てる。